

### 中3 進路探究旅行（東京）計画=2009-12-21

前年度に引き続き、進路探求旅行を実施いたします。今回は、先輩方の仕事場を訪ねるというプログラムが多いと思います。大学で勉強した後、みなさんがどんな職業に就くにせよ、先輩方の真摯な取り組みや熱意は、将来の大きな指標になると思います。募集人数は中3生の 10~20名です。応募者多数の場合は抽選となります。日程が春休みの週末にかかるために、昨年度より旅費が高くなっていますが、了解してください。なお、インフルエンザの流行による学年閉鎖措置による行事の振替え（補習など）が研修旅行の日程に重なった場合には、旅行は中止します。また、体調不良の場合には旅行を中断してもらうこともあります。これらにともなうキャンセル料などは自己負担となりますので、万一の際には理解してください。

●期日：2010年3月18日(木)～3月20日(土)=2泊3日 ※終業式3月17日(水)

●宿舎：国立オリンピック記念青少年センター

〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3番1号 TEL 03-3469-2525

●留意点 ①服装：移動時や見学時は制服（上に羽織る防寒着は可）。私服は宿舎のみ可。

②宿舎の部屋=10人部屋。飲食禁止。清掃と整理整頓を心がけること。

③持参品（携帯、ゲーム、音楽機器は禁止）

（1）着替え・歯ブラシ・タオル・バスタオル・パジャマを用意する。

（2）メモをとるノート・筆記具

④現地での移動は電車を使用する。※ICカード要（希望者には無記名パスモを寮で用意します）

⑤解散場所（羽田空港）まで団体行動をしますが、実家への帰路の都合により、東京モノレール羽田整備場駅での現地解散も認めます。申し込み時に申請してください。ただし、帰路を明確にしてください。（=保護者の同意書に明記してもらいます）

⑥「旅行参加申込書（同意書）」および「交通申込書」

本資料を参考に検討してください。同資料と申込書2種は、12月21日(月)中3寮生全員に配布しました。本人と保護者で必要事項を記入（HPからダウンロードしていただいてもかまいません）、「旅行参加申込書（同意書）」と「交通申込書」の2通を、愛光学園寮務部旅行係・杉崎裕治先生まで郵送または直接提出してください。

（同様の用紙を自作しても可）※1月27日(水)必着

⑦終了後、レポート（感想文）の作成。（詳細は参加者決定後に連絡します。）

●費用 松山発着の場合 ※今年度は総旅費が高くなっています。（昨年度は48,000円）

航空機代（往路 ANA584）★団体割引運賃	15,200円
航空機代（復路 ANA593）★通常運賃	※34,200円
宿泊費（オリンピックセンター2泊）	2,300円
電車代（希望者に無記名パスモを用意します。手数料がかかりますが払い戻し可。）	5,000円
※Suicaなど自分のカードを使う人は、当日までに5000円までチャージしてください	
食費（初日の昼食と宿舎での朝食2回）	2,000円
初日の夕食・2日目の昼食・最終日の昼食は自由食です。別に用意してください。	
傷害保険	950円
合計※復路 ANA593 松山便の場合	※59,650円

★予定通りの復路(ANA593便)を希望する場合は、寮で航空券を手配します。ただし、当該便は旅割の設定がありませんので、通常運賃となります。当日の松山便では、ANAについては、最終便(19:15発)と、ひとつ前の便(17:30発)に旅割の設定がありますが、1月下旬点で残席の保証はありませんし、キャンセル料が割高です。了解してください。

★ANA593便以外（松山便も含む航空機・JRなど）の復路は、「交通申込書」に従って、JTB

松山支店に発注するか、各自で手配をしてください。羽田での解散が昼12:30くらいですので、余裕を持って手配してください。参加者確定は2月2日(火)予定です。個人で手配する場合は確定後にお願いします。個人手配の交通費以外は、すべて小遣い台帳から引き落とします。=予定日3月1日(月)※実費で過不足があれば4月に小遣い台帳で清算します。

●〆切：1月27日(水)（必着）※応募者多数の場合は抽選。確定は2月2日(火)予定です。

●対象：中学3年の寮生10～20名（20名を越えるときは抽選）

●申し込み手続き：本人の申し込みと、保護者の方の同意書が必要です。「愛光学園寮務部旅行係」まで郵送または提出してください。（同様の内容の自作された書面でもけっこうです）

●送り先=〒791-8501 松山市衣山5丁目 1610-1 愛光学園寮務部旅行係 杉崎裕治

※ プログラムの概要は以下の通りですが、一部プログラムの中止や、見学順・所要時間などの変更の可能性もあります。（昨年度とは異なるプログラムです。昨年度の様子は寮HPでも閲覧できます）

18 日 (木)	7:00	起床・朝食 ※前日に出発準備をしておくこと。	一色清さん 16期
	8:00	集合=聖トマス寮玄関前	
	9:35	松山空港発 (ANA584)	
	10:55	羽田空港着	
	12:00	昼食【築地】(朝日新聞社)	
	13:00	朝日新聞東京本社見学【築地】90分	
	16:00	東京大学工学部物理工学科見学【本郷】90分	
	17:30	夕食【本郷】(東大の学食)	
	19:00	宿舎（国立オリンピック記念青少年センター）入所	
	19:30	LOB (Lecture by OB)【宿舎】90分	
	21:00	ミーティング ⇒ 入浴	
	22:00	自由時間 就寝準備	
	23:00	消灯	
19 日 (金)	7:00	起床	今村 晃さん 21期 門屋辰太郎さん 49期
	7:30	朝食【宿舎】	
	8:30	ミーティング ⇒ 出発	
	9:30	東京電力火力発電所【品川】または変電所【新橋】見学 90分	
	11:30	東大本郷キャンパス見学【本郷】60分	
	13:00	昼食【本郷】(東大の学食)	
	14:00	国会議事堂見学【永田町】	
	15:00	財務省見学【霞ヶ関】60分	
	16:00	経済産業省見学【霞ヶ関】60分	
	18:30	関東同窓会有志との会食【原宿】	
	20:00	宿舎着	
	21:00	ミーティング ⇒ 入浴 ⇒ 翌日の退所準備	
	23:00	消灯	
20 日 (土)	7:00	起床	岡田 晃さん 16期
	7:30	朝食【宿舎】	
	8:30	宿舎退所 ⇒ 出発	
	10:00	全日空機体工場の見学【羽田新整備場】90分	
		※希望者は現地解散し、各自で帰省。引率者が主要駅まで見送り。	
	12:30	解散=羽田空港 ※以降昼食等各自で。引率者が搭乗のサポート。	
	14:30	羽田空港発 (ANA593 松山行き)	
	16:00	松山空港着	

## OB からのメッセージ (順不同)

一色清さん (16期) 朝日新聞編集委員 報道ステーション：コメンテーター	<p>「去年来た生徒は、社員食堂で寿司とカレーとうどんを一人で食っていました。とても珍しかったようです。見学コースで教わった朝日新聞の作り方は忘れても、社員食堂の味は忘れないんだろうなと思いました。それいいんです。今年も社員食堂が待っています。」</p> <p>●寮務部から</p> <p>一色さんを紹介するテレビ朝日のホームページがあります。</p> <p><a href="http://www.tv-asahi.co.jp/hst/">http://www.tv-asahi.co.jp/hst/</a></p> <p>→「出演者紹介」を参照してください</p>
小笠原憲一さん (27期) 国土交通省 大臣官房広報課広報企画官	<p>「研修への参加は皆さんこれから的人生に必ず大きな意味を持つことになると思います。持っている可能性を存分に生かすため、是非、東京で聞いて、見て、感じてください。」</p>
樽茶清悟さん (14期) 東京大学工学部 物理工学科教授	<p>「1978年に東京大学工学系研究科物理工学修士課程修了した後、NTT基礎研究所に就職し、1998年から東京大学理学系研究科物理専攻、教授、を経て2003年から現職（東京大学工学系研究科物理工学専攻、教授）になります。現在では、物質中の量子力学、その応用として、夢の計算機と言われる量子コンピュータの研究を行っています。大学の教育、研究の中身は時とともに変わっていますが、私たちはいつも、学生の皆さんにできるだけ良い教育、研究の環境を提供したいと考えています。実際に大学を訪問されて、現在の教育施設や研究室の様子、そして、キャンパスの雰囲気を体験していただきたいと思います。皆さんのご訪問を心より歓迎します。」</p> <p>●寮務部から</p> <p>樽茶さんの研究室のホームページ <a href="http://www.meso.t.u-tokyo.ac.jp/">http://www.meso.t.u-tokyo.ac.jp/</a></p> <p>樽茶さん関連のウィキペディアの記事 <a href="http://ja.wikipedia.org/wiki/%E6%A8%BD%E8%8C%B6%E6%B8%85%E6%82%9F">http://ja.wikipedia.org/wiki/%E6%A8%BD%E8%8C%B6%E6%B8%85%E6%82%9F</a></p>
今村晃さん (21期) 東京電力 技術開発研究所 耐震技術G	<p>「進路探求旅行参加者へ。自分探しということばを最近よく耳にします。しかし、最初から自分にぴったりあった職業はありません。中には職に就き、「こんなはずじゃなかったのに」と思う人もいますが、それでも自分と職との隙間を埋める努力をします。自分が職業に合ってくれればこんな楽なことはありません。東京電力は世界最大の民間電力会社であり、工学系電気、機械以外の人材も多く、燃料調達から家庭ライフサポートまでさまざまな活躍の場が与えられています。今回のご紹介はその一部となりますが、将来選択の参考になればさいわいです。」</p> <p>●寮務部から</p> <p>専門は耐震技術研究のことです。今回は品川の火力発電所、または、新橋の変電所を紹介していただきます。</p>
岡本薰明さん (21期) 財務省大臣官房秘書課長	<p>「政治や経済にあまり興味がない方でも、ニュースなどで『官僚』という言葉を耳にしない日はあまりないでしょう。霞ヶ関で仕事をして26年になりますが、マスコミで言われる『官僚』と実際の私たちの仕事には大きなギャップがあります。ぜひ君たちの目で見て、自分で考えてみる良い機会になればと思います。お会いできるのを楽しみにしています。」</p>

滝本徹さん (21期) 経済産業省 地域経済産業グループ 地域経済産業政策課長	現在作成中
岡田晃さん (16期) 全日本空輸 企画室 企画室長	<p>「坂の上の雲でも、真之、好古、子規が自分の進路を色々と悩んでいますね。時代は変わっても同じですが、人生は1回しかありません。やりたいことを精一杯やりましょう。私も中学高校の時、将来のことを色々と考えましたが、30年前に全日空に入って、今の仕事（業界）は自分に性格に合ったものと思っています。皆さんも、東京で色々なものを自分の眼で見て、色々な話を自分の耳で聞いて、自分の考え、性格と相談してみてください。きっと、素晴らしい光が見えてくると思います。では、東京で待つるけん！！」</p> <p>●寮務部から</p> <p>今回のANA羽田工場見学プログラムの実施のために、ご尽力いただきました。ありがとうございます。</p>
西岡斉さん(21期) 愛光学園同窓会関東支部幹事 四国中央市（旧伊予三島市）出身 鎌倉市在住 昭和59年慶應義塾大学卒業 同年 日本通運㈱入社 現在 トヨー・ロジテック㈱代表取締役社長	<p>「私も聖トマス寮に6年間お世話になりました。在校中はソフトボール部初代主将でしたので、現在OB会会長をしています。趣味は同窓会活動で21期は毎月同窓会をしています。また同窓会常任理事、関東地区同窓会幹事、愛光経済懇話会メンバーと自称愛光学園OB活動バカです。関東には各界で活躍している先輩方が大勢います。関東地区に進学されたら、奇数月第3土曜日に定期開催される同窓会幹事会に全員が参加できますよ。そこでは就活支援なるサロン（学生が興味ある業界の先輩の話を聞く）活動も始めました。」</p> <p>●寮務部から</p> <p>今回のプログラム作成に際し、ご尽力いただきました。ありがとうございます。</p>
門屋辰太郎さん (49期) 東京大学理学部在学 地球惑星環境学科 3年	<p>「東大って、実はむちやくちやおもしろい場所なんです。歴史を感じる雰囲気と、最先端の研究にも触れられる環境、そして志と能力を持った友人の輪に身を置くと、わくわくする体験の連続です。でも、こういう感覚は、話を聞いただけではよくわかりませんよね。百聞は一見に如かず、なのです。ですから、是非東京に来てください。東大を見てください。そして、おもしろさを見つけてください。それでは、東京で会いましょう。」</p> <p>●寮務部から</p> <p>今回皆さんお会いする先輩のうちで、最も年齢が君たちに近い先輩のひとりです。東大本郷キャンパスでお会いします。進路決定の経緯や、勉強の苦労話などお話をいただけるかもしれません。他にも何人かの先輩たちが出迎えてくれる予定です。</p>